

2023年2月15日
商工中金

**ダイバーシティ経営・省エネルギー施策を推進する
株式会社佐藤製作所様に対してポジティブ・インパクト・ファイナンスを
適用した総額12億円のシンジケートローンを組成**

商工中金は、サステナブルファイナンスなどの取組みを通じ、お客さまのサステナブル経営および持続可能な社会の実現に貢献しています。

商工中金（四日市支店）は、株式会社佐藤製作所様（本社：三重県桑名市、代表取締役社長：佐藤 敦様）に対し、総額12億円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金がアレンジャーを、三十三銀行がコ・アレンジャーを務め、桑名三重信用金庫とみずほ銀行が参加し、地域金融機関等との協調により、組成が実現したものです。なお、本融資にはポジティブ・インパクト・ファイナンス（※）を適用しています。

同社は、1946年に創業した精密金属部品加工業者です。長年培われた高い生産能力と自社開発の品質チェックシステムの導入により、精度の高い製品を安定的に供給しています。

今回、同社は、女性採用・登用によるダイバーシティ推進、働きやすい職場環境整備や省エネルギー施策の推進等により、一層の成長を図るため、サステナビリティに関するKPI（注）を設定。経営の持続可能性を高め、経済的価値のみならず社会的価値の向上を実現していきます。（注）同社KPI詳細は、商工中金HP掲載の「[ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書](#)」をご覧ください。

商工中金は、現地訪問や経営者との対話を通じた事業性評価を行い、株式会社商工中金経済研究所と連携してインパクト評価を実施。株式会社日本格付研究所（JCR）より第三者意見書を取得し、同社の強みと課題そして目標（KPI）を共有。同社の企業価値向上のために必要な資金をポジティブ・インパクト・ファイナンスにて融資するとともに、目標達成に向けた取組みをサポートし、伴走支援していきます。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまのサステナブル経営の取組みを積極的にサポートしてまいります。

【本シンジケートローンの概要】

組成金額	12億円（コミットメントライン）	
アレンジャー兼エージェント	商工中金	6億2,500万円
コ・アレンジャー	三十三銀行	3億7,500万円
参加金融機関	桑名三重信用金庫	1億円
	みずほ銀行	1億円
契約締結日	2023年2月15日	

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



【2022年11月竣工：西第2工場】

【株式会社佐藤製作所様の概要】

所在地	三重県桑名市修徳町 509
代表者	佐藤 敦 様
従業員数	275名 (2022年10月時点)
業種	精密金属部品加工等



(※)「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」について

ポジティブ・インパクト・ファイナンスとは、企業活動が環境・社会・経済に対して与えるインパクト（ポジティブな影響・ネガティブな影響）の包括的な分析・評価、サステナビリティに関する目標設定とモニタリング、及び資金供給を通じ、企業の「社会的価値」「働き手の幸せ」「経済的価値」を総合的かつ持続的に高めていくことを企図した「伴走支援型融資」です。

本融資スキームは、国連環境計画金融イニシアチブ(UNEP FI)が公表したポジティブ・インパクト金融原則に準拠しており、商工中金および商工中金経済研究所がインパクト評価書を作成し、セカンドオピニオンとして(株)日本格付研究所より第三者意見書を取得しています。

社会全体のサステナビリティ向上 (環境・社会・経済)



- お客さまの経営支援
- 持続可能な社会実現への貢献

- サステナビリティ経営の強化・企業価値向上
- ステークホルダー（仕入/販売先・従業員・地域関係者等）との共感・関係強化